

- 1 開催年月日 2020年3月19日(木) 15時00分～16時10分
- 2 開催場所 岐阜県可児市広見7丁目90番地  
株式会社ケーブルテレビ可児 会議室
- 3 委員出席  
委員総数 6名  
欠席委員数 2名
- 4 議 題
  1. 番組聴取および審議
  2. その他について
- 5 議事の概要  
1つの番組について聴取し審議した後、放送番組全般について意見交換した。
- 6 審議内容

1. 番組聴取および審議

次の番組を聴取し、審議した。

3月22日(土) 22:00～22:30

うめちゃんの“ちょい呑み”

パーソナリティ：うめちゃん、じゅんじゅん、隣のおじさん

- ・水曜日のハローライン、じゅんじゅんの番組を楽しく聴かせていただいています。お昼のイメージとは少し違いますね。じゅんじゅんの笑い声が、マイクに近いせいか少し気になります。メインのうめちゃんよりもじゅんじゅんが内容を仕切っている印象がありました。うめちゃんや隣のおじさんがさりげなく話題を切り替えていくと、番組にメリハリが出て、聴きごたえのある番組になりそうですね。
- ・女性一人と男性二人という三人の関係性が固定されているように聴こえ、女性がよく話して、男性が冷静に受け答えしていくのが、話題が変わっても同じで、男性二人でいる意味があるのかどうか。最初のコンセプトと少し違う気がしました。
- ・当初は二人で番組を行っていましたが、二人で解決できないときに、隣のおじさんが声を発したのが三人になったきっかけですが、最近は呑み仲間になってしまっよく出るようになったのが現状です(事務局)
- ・全体的に女性の笑い声が印象的な番組で、話の内容があちこちいってしまうと何を言っているかわからなくなってしまふ。
- ・笑い声は、他のパーソナリティに注意されています。番組の放送時間が夜なので、こんな番組があってもいいのではないかと考えています。(事務局)
- ・女性の笑い声が気になるのは、笑い方の音の質もあると思いますが、彼女一人が笑っている。ときどき男性が同じように笑うと、感じがまた違ってくるのではないか。話の展開を変えるのが、男性だったり女性だったりすると、雑談ぽくなっていくのではないだろうか。
- ・最初の自己紹介だけでは、どんな番組か全然わからなかったもので、しっかり紹介してもらおうと思います。

- ・居酒屋風の番組は、ナレーションから始まっても面白いですね。
- ・いつもこんな雰囲気なのか、もう一回番組を聴いてみたいになりました。ビールの効果音に、もっと酔っぱらった感じで話すのかな？と想像しましたが、なかったですね。
- ・雰囲気が伝わるように居酒屋で収録の要望がありましたが、それはできないので、本当に飲んでる感じで録ってたりはしていました（事務局）
- ・私はこの番組好きです。番組最初の女性の笑い声で、居酒屋の雰囲気に入っていった。本当の居酒屋の雰囲気を切り取った感じがいい。特定なファンがついていると思う。構えて聴くこともなく 30 分という長さもちょうどいいと思います。
- ・ターゲットは彼ら彼女の中でちゃんと絞っている部分はあると思います。ほろ酔い気分で聴いている方もいれば、素面で聴いている方もいれば、イライラしている方もいる、そんな中で皆さんがいいという番組を作るのは難しいですが、こうした方がいいという番組案に関しては、こちらからメンバーに積極的に伝えたいと思います（事務局）

## 2. その他について

3月のモーニングライン火曜日の笹谷さんのコーナーで、コロナ感染拡大予防のため、ゲストさん出演のところ、内容を変更して、昭和後半の懐かしい曲、聴くことのないような忘れてた曲を、ご自身の体験・感想を織り交ぜながら、紹介していて好感が持てました。

以上の意見が出され、全員承知した。